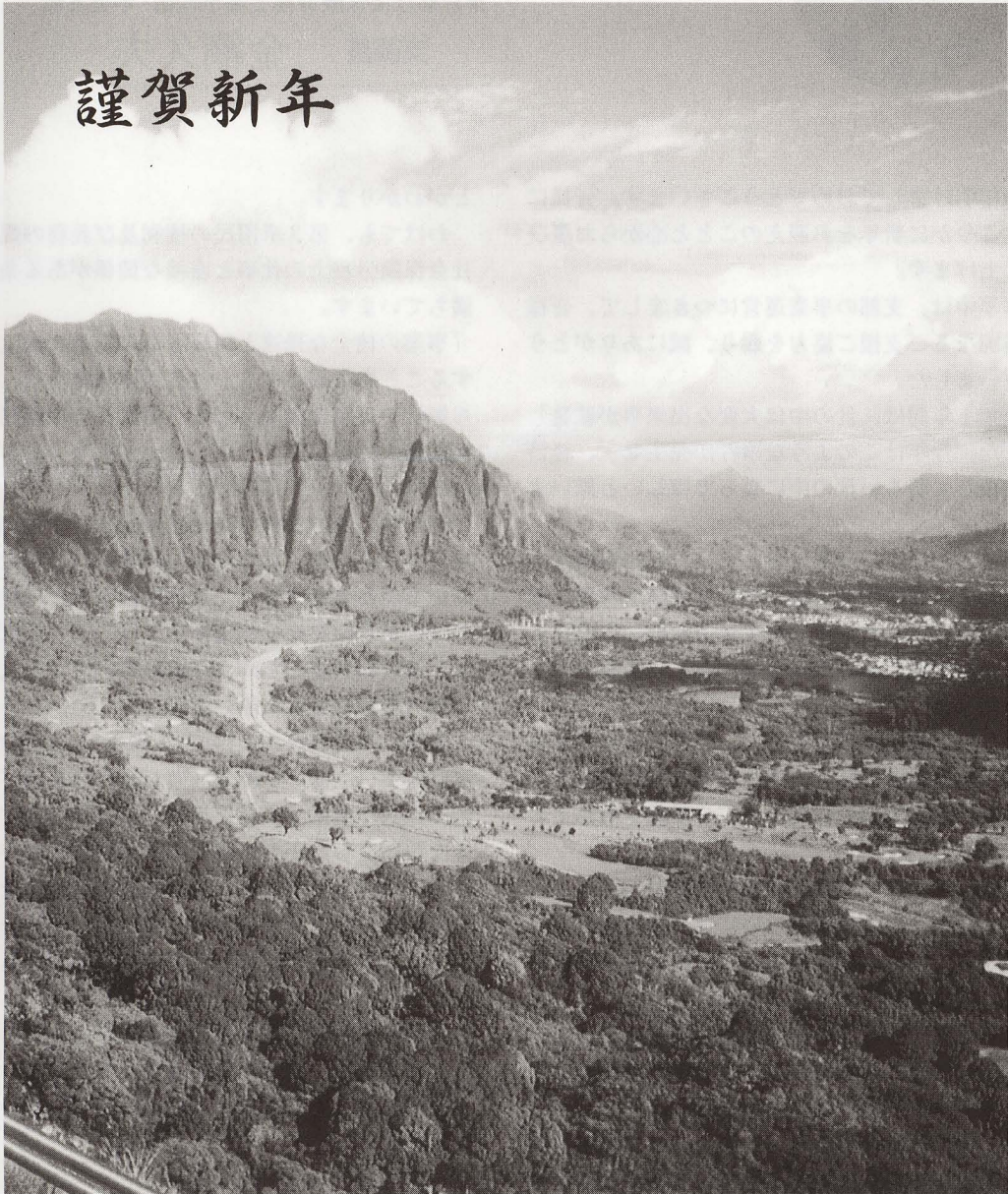


東京都社会保険労務士会 会報

千代田・中央支部

事務局 〒101 東京都千代田区神田小川町3-11 インペリアル御茶の水901
金綱社会保険労務士事務所 ☎03(3291)4167 発行人 金綱久夫

謹賀新年



ハワイ



新年のご挨拶

——憲法を視座に——

東京都社会保険労務士会千代田・中央支部

支部長 金綱久夫

新年明けましておめでとうございます。皆様にはすこやかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、支部の事業運営につきまして、皆様の格別なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年1年間は、世の中は大変な出来事が続発しました。今年はこのような事件が発生せず、経済も回復して明るい世の中になってほしいと思います。

私たちの仕事の分野においては、雇用保険法の改正による高齢雇用継続給付金制度や育児休業給付制度のスタートや、厚生年金保険法の改正による在職高齢年金の手続き等、新しい業務がふえてきました。

また、労務管理の分野においても、就業規則の作成が社会保険労務士の独占業務と行政解釈された結果、就業規則の作成をめぐる手続きもふえています。

また、社会保険労務士試験の受験者もふえる一方で、昨年は申込者数はついに3万人を超えました。このようなとき私たちは、どのような感覚で仕事に取り組むべきでしょうか。

昨年は戦後50年ということで、戦後のさまざまなことが話題になりました。その点から考えると、今年は憲法が公布されてから満50年になります。改めて憲法を読んでもみると、私たち社会保険労務士と憲法がいかに深いかわりがあるかというこ

とがわかります。

わけても、第3章国民の権利及び義務の規定は、社会保険労務士の仕事と密接な関係がある条文で満ちています。

「事業の健全な発達と労働者等の福祉の向上に資することを目的とする」社会保険労務士は、これら憲法の規定を根本として「労働社会保険諸法令の円満な実施に寄与する」ことが大事であると思います。

昨年に開かれた中央地区協議会（千代田中央支部・台東支部・文京支部）の幹事・監査会議において羽鳥東京会長は、社会保険労務士は働く者の幸福追求権を充分尊重するよう心がけねばならないといわれましたが、これは憲法感覚の大事さを述べられたものと思います。

昨年11月に開かれた「ゆとり創造シンポジウム」東京大会（主催：労働省・東京都）において、講師の作詞作曲家、小椋佳氏は「これからはどのような視座をもつかが大事」といわれましたが、憲法公布満50年の年にあたり、社会保険労務士として憲法感覚のさらなる深化をはかり、憲法を視座にすえた生き方をしていくことが肝要であると思います。

皆様の本年のご多幸とご活躍を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。本年も何卒よろしくご支援、ご協力のほどお願いいたします。



年頭のご挨拶

東京都社会保険労務士政治連盟千代田・中央支部会

支部会長

山本弘之

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、つつがなくお健やかに新春をお迎えのことと存じ心からお慶び申し上げます。

昨年は第17回参議院議員通常選挙と同時に統一地方選挙がございまして皆様には蔭に陽に多大のご支援ご協力を賜りました。

改めて厚くお礼を申しあげる次第であります。

さて、あけて平成8年。

政局の行方は、政党の再編が小選挙区の導入等により混迷を極めており、今もってよくわからないのが現状であります。

しかしながら、衆議院の解散総選挙は遅くとも予算審議終了後には実施されるとの見方は衆目の一致するところであります。

この情勢判断から東京都社会保険労務士政治連

盟では、昨年の暮に急いで小選挙区選挙に対応した立候補者に対する推薦基準を設け、支援活動をどうするか等をまとめました。

いずれにしても、国政レベルの選挙は私達社会保険労務士の存在を示す絶好の場であり、その結果が次の法改正に必ず現われてまいります。

会員の皆様には、また一層のご協力をお願いすることになりましょう。

政治連盟は申すまでもなく本会の目的達成を側面からバックアップする政治的集団であります。

社労士制度発展向上のため本会与と手をたずさえて全力を尽くす所存でありますので、どうぞ旧に倍するご支援を心からお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。

受章おめでとうございます

平成7年秋の褒章に際し、「多年、社会保険労務管理の業務に携わるとともに関係団体の要職にあって業界の指導に努めその業の発展に寄与した」として幹事の石原健三氏（元東京会長・前全国社会保険労務士会連合会副会長）が藍綬褒章を受章されました。心よりお慶び申し上げます。



石原健三氏

受章のご挨拶

平成7年秋の褒章で受章の栄を賜りました。今日まで、この道一筋に専心できましたのも、多くの先輩や皆様方のご支援のおかげであります。改めまして深く感謝申し上げます。

この栄に恥じることのないよう今後共、社会発展のためつくしてまいりたいと存じますので、よろしくお願い致します。

町会議員 誕生の お知らせ

平成7年11月26日に行われた、埼玉県比企郡小川町の議員選挙において、当支部の小林幸雄氏（麴町地区開業会員）が687票を獲得して定員24名中16位で町会議員に当選しました。おめでとうございます。これから地域のためにご活躍くださるようお祈りいたします。

新

春

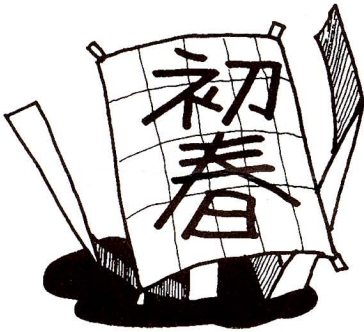
特

集

四社会保険事務所長、中央労働
基準監督署長、飯田橋公共職業
安定所長、中央労政事務所長が

語る

“私の趣味”



わが趣味、野球

麹町社会保険
事務所長

大平 淳雄氏

明けましておめでとうございます。昨年の流行語大賞に「NOMO」が選ばれた。震災、オウム、不況で暗かった世相を吹き飛ばし、ギクシャクした日米関係の修復にも一役買ったこと等が評価されての受賞であった。

子供のころから野球をやっていた者として、人ごとながら喜んでいる。私自身、近年、野球をすることはなくなってしまいましたが、一昨年から地域のソフトボール部に入れてもらい地域の人たちと交流を図ると同時に、自分の健康増進の一助になればと参加している。



毎年一つは新しい
ものに挑戦!!

日本橋社会保険
事務所長

馬場 博志氏

新しい年を迎えた。健康で充実した一年を祈願することで今年も始まった。

人生80年の長寿社会を迎えている。生きがいのある豊かな人生を送るためには、趣味の有無が大きく影響するといわれている。

昔から「無芸大食」。皆様にご紹介できる趣味は残念ながらない。最近、もし長生きしたら、このまま無趣味でよいかな不安を感じることもある。

これからの人生、「白秋」から「玄冬」のころを迎える。皆様にご披露できるような趣味を持つべく、また、古女房に「ぬれ落葉」とバカにされないよう、毎年一つ新しいものに挑戦していきたいと、決意を新たにしたいところである。



目下、ゴルフと音楽に熱中

神田社会保険
事務所長

西橋 和之氏

新年明けましておめでとうございます。

趣味を振り返るといろいろありました。熱しやすく冷めやすい性癖で長続きせず、家内からは「次の金のかかる趣味は何」と嘆息まじりの揶揄となる。

ゴルフ。「止まっているボール、何処が面白い」「奥が深く一生楽しめるスポーツ」と前言も何のその。

音楽。ベートーベン曰く「音楽とは、一切の智恵、哲学よりもさらに高い啓示である」。その高みとやらに少しでも近付けたらと思い、目下、音楽とゴルフ。



娘と二人展を

京橋社会保険

事務所長 田名網 源市氏

新年おめでとうございます。

「人生80年時代」を迎え、現役の私たちにとりましても余暇をどのように過ごすかが、大きなテーマの一つのようです。

それを趣味に求めるならば、私の趣味は絵を描くことかもしれません。

絵を描く楽しみには人それぞれ沢山ありますが、私の楽しみにはモチーフが何であれ、それに対する感動を、色や形で真白なキャンパスに定着させていくとき、すなわち、一切のわずらわしさを切り捨て、夢中でそのことに没頭できることが最大の楽しみです。

そして、それがどんなに下手な作品に仕上がっても、自分の感性で創りあげたという喜びが残ります。

このようなことが、今もって絵を描く所以でしょうか。昨春、美大へ進学した娘と親子二人展を、いつの日か開催するのが今年の私の夢です。



気分転換の主役“ドライブ”

中央労働基準

監督署長

中矢 利昭氏

昨今は、昔と比べると、世の中の動きが早く、気分転換のために積極的に趣味を持つことが必要な時代になってきました。

しかし、私の趣味はごろ寝に近いものでこれといったものを持っておりません。強いていえば、週末のドライブ程度でしょうか。息子の強い要望でやっと購入した車でしたが、今では気分転換の主役となっております。高速道路の延びにしたがって、行動半径も広くなりました。長野オリンピックを控えて、信濃路へのドライブが増えそうです。



旅の心…目くばり、 気くばり、思いやり

飯田橋公共職業

安定所長

田邊 裕氏

私は、常々「目くばり、気くばり、思いやり」の心を持つことが大切だと思っている。この年になると、結婚式への出席と挨拶の回数も多くなるが、「目くばり、気くばり、思いやり」のあとに、「妻には愛を、花には水を」と付け加えるのである。

私は、「旅」をすることが好きである。私の趣味のなかでも、「旅」は大きな比重を占める。それは、未知のものに会える喜びのほかに、旅する知らない者同士、あるいは、いろいろな人との心の交流が生まれるなかに、「目くばり、気くばり、思いやり」を感じることができるし、また、こちらもそうしてあげられるからである。

これからも、「旅」を続けたい。

そして、仕事以外で、海外へその羽を伸ばしたいと考えている。



週末は妻とテニスで

中央労政事務

所長

坂本 満穂氏

「しめた。晴れている。」土・日曜日の朝は空を見ることから始まる。仲間とテニスをするためである。子供も大きくなり少しは時間の余裕もできたので、夫婦で何かをやろうと思いたち、地域のテニスサークルに参加した。以来、暇があればコートに立っている。

奥行きが深く、なかなか思うようにならないところが趣味の趣味たる由縁だとすれば、私のテニスは、恥ずかしいが趣味といえそう。いつまでたっても下手の横好きの域をでない。仲間が増えた、ビールが旨い、でも、腰が痛い、月曜日が辛い。それなのに、週末の晴天を望んでいる。

第19回

ゴルフコンペ

優勝 石原 健三氏
2位 高橋 千春氏
3位 半沢 公一氏

千代田・中央支部同好会第19回ゴルフコンペは、延び延びになっていましたが、去る11月18日(土)千葉県新設コース、長南パブリックコースで行われました。

当日は秋晴の好天に恵まれ、参加16名の選手が和気藹々のうちに日ごろの技量を競いました。

競技方法は新ペリヤ戦でありましたが成績は今ひとつで、実力が十分発揮できなかった方々も多

盛会裡に終る



かったようです。

しかし、同好会の目的である体力の増進、ストレスの解消には大いに役立ちました。

次回は春を予定しています。

ご希望の方は幹事関口武(3662-7701)までご連絡ください。お待ちしております。

平成7年度

労働社会保険関係街頭相談実施

中央地区協議会主催で、平成7年11月15日(水)に上記の件を実施しました。おかげさまで大盛況でした。相談員をはじめ、当日お世話になりましたみなさま、ありがとうございました。概要は次のとおりです。

場 所 営団地下鉄上野駅構内

相談員 4名：勝本京子、小林包美、段下正志、森俊介

相談者 70名

相談件数 97件

なお、社会保険労務士制度については知っているという方が31名、知らないという方が39名でした。

また、当日は街頭相談コーナー応援者として、以下の方々にご協力いただきました。

赤森伸子、柏木弘文、相馬誠一、新堀英行
橋本敬司、府川洋輔、府川芳枝、金綱久夫



幹事補充について

このたび、米川文三幹事が一身上の都合で辞任しましたので、その後任として川上信次郎氏が幹事に就任しました。よろしくお願いいたします。

開業（第一）部会日程変更のお知らせ

“3月7日(木)を3月19日(火)に変更”

関東甲信越地域協議会の労務管理地方研修会の開催が3月6日(水)、7日(木)に決定しましたので

大変申し訳ありませんが3月19日(火)に変更させていただきますのでよろしくお願いいたします。

開業（第一）部会長

委員会報告

諸会議報告

第5回正副支部長・委員長会議

平成7年10月6日(金)

東部金型工業健康保険組合
直営保養所（栃木県塩谷郡）

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会
諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動
について
- 3) その他

協議事項

- 1) 研修会および懇親会の打ち合わせについて
- 2) 今後の事業活動について

第6回正副支部長・委員長会議

平成7年11月8日(水)

東京都社会保険労務士会
会議室

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会
諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動
について
- 3) その他

協議事項

- 1) 支部研修旅行の報告について
- 2) 新入会者講習会について
- 3) 幹事補充について
- 4) 忘年会について
- 5) その他

第7回正副支部長・委員長会議

平成7年12月6日(水)

龍名館本館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会
諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動
について
- 3) その他

協議事項

- 1) 新年賀詞交歓会の開催について
- 2) その他

第3回幹事・監査会議

平成7年12月6日(水)

龍名館本館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会
諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動
について
- 3) 新任幹事承認について
- 4) その他

協議事項

- 1) 新年賀詞交歓会の開催について
- 2) その他

新会員の紹介

入会年月日	氏名	地区	形態
H7. 9. 1	樋口 陽子	麹町	非開業
〃	木島 淳夫	〃	〃
〃	松比良 公	神田	〃
〃	遠藤百合子	〃	〃
〃	石井 清隆	京橋	〃
H7. 10. 1	野村登喜男	麹町	〃
〃	井上 往美	〃	〃
〃	日野 弘幸	〃	〃
〃	永嶋 弘康	〃	〃
〃	森 正道	神田	〃
〃	武井 裕一	〃	〃
〃	岩井 覺	日本橋	〃
H7. 11. 1	八島 隆	神田	〃
〃	宮崎 雅史	日本橋	〃
〃	細田由紀子	神田	開業

例会・研修会報告

第4回

日時 平成7年10月6日(水)
・7日(木)

場所 東部金型工業健康保険組合直営保養所
(栃木県塩谷郡)

出席者 37名

テーマ 「年金に関する手続きその他経験者談」

講師 新堀英行、浅香博胡
玉上信明、森菰忠義
赤森伸子

■会員異動状況■

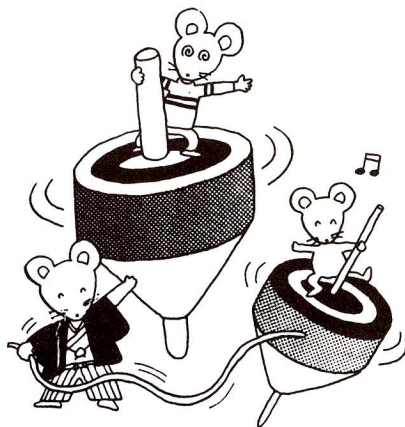
平成7年8月31日～平成7年11月30日

項目 地区	平成7年8月31日現在			異動(増減)			平成7年11月30日現在		
	開業	非開業	計	開業	非開業	計	開業	非開業	計
麹町	46人	177人	223人	▲1人	4人	3人	45人	181人	226人
神田	58	138	196	0	0	0	58	138	196
日本橋	29	113	142	1	▲3	▲2	30	110	140
京橋	52	114	166	0	▲1	▲1	52	113	165
合計	185	542	727	0	0	0	185	542	727

テレビを消し、 家族そろって正月遊びを

(生活評論家) 児玉芳子

青空に舞い上がる奴^{やっこだこ}は長い紙尾^{へいけい}を風になびかせて下界を睥睨し、露地ではヒモさばきも鮮やかに少年たちは独楽回しの技を競っていた。止まってコロんと横になった独楽は黒塗りに朱^{しよ}縞^{こう}の粋^{いきど}な彩りだったり、白木に紫や紅の色絵具の節目^{ふしぎ}がいかに郷土玩具らしい素材さだったり、見物人も目の正月を楽しんでいた。風は野原がない、電線にひっかかる、独楽はケガの危険があるからと影をひそめ、女兒の羽子板もさっぱり人気がなく追い羽根の音も絶えて久しい。また、幼児も参加できる“福笑い”や“双六^{すごろく}”は家族みんなで遊べたし、幼児にカタカナを覚えさせるふくみもあった“いろは歌留多^{いろはかるた}”も盛んだった。小学高学年になると熱中するのが“小倉百人一首”の歌歌留多。姫や僧侶や貴人の絵入読み札を暮れの中から打ち眺め、上の句と下の句の丸暗記。もうシャニムニ電報を暗記しているような心境で「こいすちょう……」「わがこいはものやおもうと人の……」など覚えても“恋”は“濃い”だったり“鯉”だったり、本番は「暗記力」と「気力」と「札とり反射神経」の精神的格闘技。その証拠にみんな



な腕まくりをしてのぞんでいた。後年、大人になってかくも激しき恋歌であったか、と知ったときには往時ころよく読み人を務めてくれていた祖母や母はいったい教育上何を考えていたのか、とあきれかえってしまった。が、静かな正月の昼下がりのあののどかな光景はやはり懐かしく、ゆるやかな時の流れがいかに豊かであったと思う。

終日テレビやテレビゲームに金しばりの現今の正月は家族の会話もとだえがちで初笑いの声も少なく、イライラは除かれない。ときにはテレビを消して昔流の家族そろっての正月遊びをしてみてもはどうだろう。

あとがき



十二支の始め、子年。「丑」の背中に乗って神さまのもとへ一番乗りした「子」は賢かったのか、それともずるいのか。着外になった多くの動物たちを想うと複雑な心境になる。

去年は価値観がますます多様化してゆくなかで、既存の社会

システムを蝕むような出来事が多発した1年であった。

誰もが納得できる新しい秩序(ルール)創りが望まれる所以である。新社会システム構築への願いを込めて、明けましておめでとうございます。

編集委員 渡辺和洋